



名称	木造小早川隆景像 附 厨子・蓮華座
よみがな	もくぞうこばやかわたかかけぞう ずし・れんげざ
指定	市指定
種別	重要文化財
種類	彫刻
所在地	沼田東町
所有者	米山寺
員数	1 軀
指定年月日	平成 10 年(1998)4 月 15 日
構造形式	一木造
法量	像高 23. 1cm
時代	安土・桃山時代
公開状況	事前連絡が必要
交通案内	JR本郷駅から南東へ約 3km



【解説】

米山寺^{べいさんじ}は、嘉禎元年(1235)、小早川茂平が不断念仏堂を建立して小早川氏の氏寺としたもので、当初は巨真山寺(米山寺)と号していました。

慶長元年(1596)に小早川隆景^{ねりくよう}が練供養^{しやうぞく}の装束を米山寺に寄進しています。このときの目録の中にこの像の記述があり、像底に文禄 5 年(1596)の墨書銘があります。